

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (2026年 6 月検針分)

大東ガス株式会社は、「原料費調整制度」による2026年 1 月～ 3 月の平均原料価格に基づき、2026 年 6 月検針分の単位料金を2026年 5 月検針分に比べ、1m³当たり +0.90円(税込み)調整させていただきます。

これにより、1 か月に29m³のガスをお使いになる標準家庭で、6,547円(税込み)となり、2026年 5 月検針分に比較して、26円(税込み)ガス料金が上がります。

2026年 6 月検針分に適用するガス料金につきましては、当社の本社や営業所の店頭での掲示や 5 月の検針票であらかじめお客さまにお知らせいたします。

■一般ガス供給約款料金表

(税込)

	1 か月のご使用量	基本料金 (円/件・月)	適用単位料金		基準単位料金 (円/m ³)
			2026年 6 月 (円/m ³)	2026年 5 月 (円/m ³)	
料金表 A	0m ³ から 20m ³ まで	1,239.70	190.64	189.74	162.93
料金表 B	20m ³ をこえ 80m ³ まで	1,729.20	166.16	165.26	138.45
料金表 C	80m ³ をこえ 200m ³ まで	2,191.20	160.39	159.49	132.68
料金表 D	200m ³ をこえ 500m ³ まで	3,419.53	154.24	153.34	126.53
料金表 E	500m ³ をこえ 800m ³ まで	5,904.72	149.27	148.37	121.56
料金表 F	800m ³ を こえるもの	10,728.43	143.24	142.34	115.53

■平均原料価格・原料価格変動額・基準単位料金単価調整額

	2026年 1 月 ～ 3 月	2025年12月 ～2026年 2 月	基準平均 原料価格
平均原料価格 (円/ t)	87,310	86,350	56,160
L N G 平均価格 (円/ t)	87,000	86,240	56,190
L P G 平均価格 (円/ t)	88,730	84,220	53,100
原料価格変動額 (円/ t)	+31,100	+30,100	---
単位料金調整額 (円/m ³)	+27.71	+26.81	---

*LNG平均価格、LPG平均価格は、ともに貿易統計値。

■標準家庭における影響

(税込)

1 か月のご使用量 29m ³	適 用 料 金		増減
	2026年 6 月	2026年 5 月	
ガス料金 (円/月)	6,547	6,521	+26

*標準家庭ガス料金は、ご家庭1件あたり平均使用量/月(2018年～2022年の5か年平均)にもとづき算定しています。

<参考>

■原料費調整制度の概要

- * 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス 1 m³当たりの単価)を調整する制度です。これにより、使用量が同じ場合でも原料価格の上昇時にはガス料金が高くなり、下落時には安くなります。
- * 「基準平均原料価格(56,160円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5 か月前から3 か月前の3 か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1 m³当たり0.0891円(0.081円に1.1(消費税)を乗じた値)単位料金が調整されます。
- * 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。
- * 原料費調整における平均原料価格の上限については、設定しておりません。

■単位料金調整額の算定方法(2026年6月検針分)

・平均原料価格の算定

LNG 平均価格(貿易統計値)	87,000円/t	×	0.9479
+ LPG 平均価格(貿易統計値)	88,730円/t	×	0.0546
87,311.958			
↓ (10円未満四捨五入)			
87,310円/t			

・原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 56,160円/t からの変動額)

87,310円/t - 56,160円/t =	31,150円/t
↓ (100円未満切捨て)	
31,100円/t	

・単位料金調整額(1 m³当たり調整額)の算定

単位料金調整額 = +31,100円/t ÷ 100円 × 0.0891 = +27.71円 (小数点第3位以下切捨て)